

都市再生整備計画 事後評価シート
新那加駅周辺地区

令和3年2月

岐阜県各務原市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県		市町村名	各務原市		地区名	新那加駅周辺地区			面積	41.5		
交付期間	平成27年度～令和元年度		事後評価実施時期	令和2年度		交付対象事業費	235	国费率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	高質空間形成施設(ブロック舗装)(市道那468号線)、高質空間形成施設(カラー舗装)(市道那472号線)、高質空間形成施設(歩行支援)(エレベーター設置、トイレ設置)									
	当初計画から削除した事業		提案事業		事業活用調査(事業効果分析調査)								
			事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	新たに追加した事業		基幹事業	高質空間形成施設(カラー舗装)(市道那730号線)		教育委員会や地元からの要望が強く、早期に対応が必要となったため、市単費で整備を行ったため当初計画から削除した。			影響なし				
			提案事業	-		-			-				
交付期間の変更		当初変更	平成27年度～令和元年度 なし		交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響		-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標	1年以内の	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
				基準年度	目標年度		モニタリング	評価値	達成度	達成見込み			
	指標1	新那加駅の利用者数	人/日	3,262	H25	3,400	R1	-	3,154	△	あり なし ●	令和3年度	
	指標2	バリアフリー化に対する満足度	%	37.8	H26	48.0	R1	-	59.8	○	あり なし	-	
指標3	歩道整備に対する満足度	%	37.8	H26	48.0	R1	-	37.2	△	あり なし ●	-		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		JR那加駅利用者数	人	2,219	H25	/		2,561	/	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期	
	その他の数値指標2		事業目的の達成度	%	-	-	/		68.0	/			
	その他の数値指標3		バリアフリーと歩行環境が良くなったと思う割合	%	-	-	/		79.8	/			
	その他の数値指標4		地区内の交通事故件数	件	11	H27	/		6	/			
4)定性的な効果発現状況	令和2年度に実施した住民アンケートでは、エレベーター設置について「高齢者や障がい者にとって良かった」「利便性が向上した」、カラー舗装について「安全性・利便性が向上した」、トイレが「整備されて良かった」等の声があり、整備の一定の効果が見える。												
5)実施過程の評価	モニタリング		なし	実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	住民参加プロセス		なし	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-	
	持続的なまちづくり体制の構築		なし	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				-	

様式2-2 地区の概要

